

■ 国境観光体験エッセイ・レポート 募集要項

1. 趣旨

日本の隅隅であるボーダー地域には、一般的な観光地にはない、独特のストーリー、歴史があります。他国との境界地域に存在するが故の独特の食事メニューや慣習、異文化交流もボーダーツーリズムの魅力です。訪れると学校で学ぶ歴史には出てこない、初めて知る事実、他国との関係もたくさんあります。協議会ではこれまでボーダー地域を対象にしたパッケージツアー造成のサポートをさせていただいておりましたが、今回は一般の旅行者の皆様が自ら見つける素敵なボーダー旅行記を募集させていただき、素晴らしいボーダーツーリズムを広く世の中に広めていきたいと考えています。我が国はロシア、韓国、台湾、中国などと海を隔てて国境を接し、長い歴史の中でさまざまな関係がありました。ぜひ皆様の感性で作り上げ、経験した「ボーダー体験記」をご紹介します。

2. 概要

ボーダーツーリズム協議会の正会員自治体である礼文町、対馬市、五島市、与那国町に旅行し、ボーダーツーリズムの体験(※)をした旅行者からエッセイ・レポート(画像付き)を募集します。協議会関係者が審査し、優秀作品には賞品授与および協議会ホームページに掲載させていただきます。

※ボーダーツーリズム体験とは

- ①国境線の向こうの地域との交流が残る文化・風土の体験
- ②海に引かれた国境線の向こうの隣国を眺める体験
- ③海に引かれた国境線を越えて隣国へ渡る体験(現在は対馬から韓国釜山のルートだけです)

3. 旅行期間

2024年8月1日～2025年7月31日

4. 旅行先

礼文町、対馬市、五島市、与那国町の4市町

5. 応募条件

- ・旅行期間中に上記4市町のいずれかに旅行すること
- ・複数個所での2本以上の応募・日帰りも可
- ・必ずご自身が行かれた際の体験記をお願いします
- ・ボーダーツーリズムの体験をすること

6. 募集期間

2024年9月1日～2025年8月31日

・締め切り:2025年8月31日17:00 到着分まで

7. エッセイ・レポートのタイトル

自由に設定してください。

8. 文字数および画像

- ・1,000 字～4,000 字(原稿用紙 10 枚)程度
- ・原稿は Word 形式で送付
- ・旅行中の画像 1 点～最大20点を必ず添付

・画像送付は firestorage やギガファイル便などのファイル転送サービスを使用

※下記サイトにアクセスし、「ファイルを選択」ボタンをクリックし、送信する画像ファイルを選びます。

その後、「アップロード」ボタンを押すと、ダウンロード用の URL が生成されます。

この URL を応募フォームに記載してください。

枚数が多い場合には1つのフォルダに画像を格納し、ZIP にした上で下記に格納、送付してください。

- ・firestorage : <https://firestorage.jp/>
- ・ギガファイル便 : <https://gigafile.nu/>

9. 応募方法と応募先詳細

キャンペーンにご応募いただく際には、以下のリンクから応募用フォーマットをダウンロードし、必要な情報を記入して送信してください。応募の際、ファイル名に「氏名」と「送信日」の入力をお願いいたします。

- ・応募用フォーマット(Word 形式)のダウンロードは下記ページの「関連リンク」にてご確認ください。

<https://www.border-tourism.com/report/report-1322/>

<応募先>

- ・ボーダーツーリズム推進協議会事務局 担当:金久保
- ・応募先メールアドレス : tomonari.kanakubo@bigs.co.jp

10. 審査員

- ・ボーダーツーリズム推進協議会会長 伊豆芳人
- ・国境カメラマン 斉藤マサヨシ
- ・上記自治体の関係者
- ・ボーダーツーリズム推進協議会理事

11. 審査基準

No	ポイント	備考
1	ボーダーツーリズムのテーマとの整合性	全体趣旨との整合性
2	独自の発見	独自の側面や隠れた魅力の発見
3	文化的洞察	文化的理解とその描写の深さ
4	個人的体験	個人的な経験と没入感の深さ
5	感情的な影響	ストーリーの感情的な共鳴と影響。
6	地元との交流	地元の人々やコミュニティとの交流

12. 賞品

- ・最優秀賞 1 点 全国百貨店共通商品券（1 万円）
- ・優秀賞 3 点 斉藤マサヨシ写真紀行『ボーダーツーリズムの記録 1997-2022』写真集
- ・ボーダーツーリズム賞 10 点 ボーダーツーリズム絵葉書セット(10 枚入り)

※最優秀・優秀作品は協議会ホームページ(<https://www.border-tourism.com/>)に順次掲載予定(2025 年10月から)。

13. ボーダーツーリズムの体験例

※あくまで一例ですので、下記に限定するものではありません。皆様ならではのボーダー地域の楽しみ方を見つけてください。

No	体験	適用
1	礼文島からサハリンを眺める	—
2	対馬から韓国・釜山を眺める	—
3	与那国島から台湾を眺める	—
4	礼文町の主なスポット・体験	礼文島遺産ミュージアム、礼文町郷土資料館の見学(オホーツク文化、アイヌ文化の学習)、北のカナリアパークの見学、稚内から渡るフェリーの体験など
5	対馬市の主なスポット・体験	金田城跡、万関展望台、対馬朝鮮通信使歴史館、対馬博物館、和多都美神社見学など
6	五島市の主なスポット・体験	大瀬埼灯台、五島観光歴史資料館、遣唐使船寄泊地の碑、辞本涯の碑、ジオパーク(韓国済州島につながる)鎧瀬溶岩海岸(あぶんぜようがんかいがん)、舅ヶ島千畳敷(しゅうとがしませんじょうじき)、教会群の見学など
7	与那国町の主なスポット・体験	日本最西端の碑・東崎(あがりざき)与那国馬・西崎(いりざき)、与那国民俗資料館の見学など
8	国境線を超えて行く体験	現時点では対馬⇄釜山のみ

●応募・旅行手配に関する問い合わせ先

応募に関する質問や不明点がある場合、また旅行手配については、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

<問い合わせ先>

ボーダーツーリズム推進協議会事務局/ビッグホリデー(株) 観光庁長官登録旅行業第576号
担当：金久保

Email：tomonari.kanakubo@bigs.co.jp

TEL：03-6866-0233